

マンション選びで 大切にされていることは？

先日、マンション開発に携わる方へお話を伺う機会がありました。「マンションを購入される方は、どんなことを重視されるのでしょうか？」そんな質問を投げかけてみると、返ってきた答えはとても興味深いものでした。多くの方が最初に注目するのは、「立地」「価格」「間取り」。毎日の通勤や通学の利便性、生活環境、将来の資産価値など、まずは暮らしの土台となる条件から比較されることが多いそうです。一方で、複数の物件を比較する段階になると、「設備」や「住み心地」といった、実際の暮らしをイメージできる部分にも目が向けられるようになります。さらに印象的だったのは、「設備は購入の決め手というより、住み始めてからその良さを実感していただくことが多い」というお話でした。例えば、毎日使う水回りや浴室、キッチンなどは、生活の中で何度も触れる場所です。入居前には意識しなかったことでも、暮らし始めて初めて「使いやすい」「快適だな」と感じる場合があります。住宅には、目に見えやすい設備もあれば、普段はあまり意識されない設備もあります。しかし、その一つひとつが毎日の暮らしを支え、積み重なることで住み心地や満足につながっているのだと感じました。住まいは建物そのもののだけでなく、そこで過ごす時間や日々の快適さも含めて価値がつくられていきます。これからこのコーナーでは、住まいづくりに携わる方々のお話や、暮らしに役立つ情報を皆さまへお届けしていきます。



ともだち募集中

公式アカウントはじめました

QRコードで簡単登録

ID検索で登録



@002efvsu

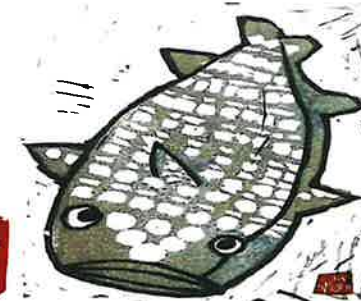
株式会社 クリスター

お友だちになると、最新のイベント情報やおトクなお知らせがスマホに届きます！

ミネラルクリスターに関する
お問い合わせはこちら



みずたま



発行元：株式会社クリスター

〒812-0011 福岡県福岡市
博多区博多駅前1丁目5-1
博多大博通ビルディング 7F

発行日：2026年7月1日

株式会社クリスター月刊広報誌

2026年7月号

だんだん暑くなってきましたが、皆様いかがお過ごしでしょうか。
2026年7月号のみずたまをお楽しみください。

雨上がりに咲く、地域の彩り

先日、福岡市が推進する「一人一花運動」の一環として、高宮八幡宮の鳥居前に小さな花壇を整備しました。実はその前日、福岡市内では激しい雨が降り続き、当日の天候を心配していました。しかし翌朝、高宮八幡宮を訪れると、雨に洗われた木々の緑はいつそう鮮やかに輝き、生き生きとした表情を見せてくれていました。「一人一花運動」は、一人ひとりが花や緑を育てることで、まちをもっと美しく、もっと心豊かな場所にしていこうという福岡市の取り組みです。大きなことではなくても、誰かを想って花を植えること、その花を見て誰かが少し笑顔になること。そんな小さな優しさの積み重ねが、地域の景色や人の心を豊かにしていくのかもしれない。高宮八幡宮の鳥居前に咲く花々が、これからも地域の皆さまや参拝される方々をやさしく迎え、季節の移ろいを感じていただける場所となれば嬉しく思います。参拝される皆さまの心に、やさしい季節の彩りが届きますように。



株式会社クリスターは、

建物すべてに、安心で清潔、
美味しいミネラル水をお届け
しています。
まち全体の水が良い水になる
ことで健康的でワクワクした
日々を過ごせます。
私たちはみんながしあわせ
になる、安心・安全な“良い
水のまちづくり”に取り組ん
でいます。

オールミネラル水化システム
“ミネラルクリスター”とは

良質な天然水とは、雨水が良
質な土壌を浸透していく中で、
十分にミネラル分を含んだ湧
き水です。
ミネラルクリスターとは、まさに
良質な天然水が生成される過
程をコンパクト化したもので
す。建物の給水元に製品を設
置することで、すべての水をミ
ネラルウォーターに改質させま
す。住宅、食品工場、医療・介
護施設等あらゆる施設で利用
されています。

インスタは
こちらから



みんながしあわせになる
“良い水のまちづくり”

株式会社クリスター
HPはこちらから



ミネラルクリスタ採用物件ご紹介

リヴィエール西小倉ガーデンテラス

2026年夏、西小倉に誕生

株式会社九州三共が手掛ける新築分譲マンション「リヴィエール西小倉ガーデンテラス」が、北九州市の西小倉エリアに誕生します。地上14階建・全39邸。都市の利便性と穏やかな住環境を兼ね備えたこの街で、新しい暮らしが始まろうとしています。JR西小倉駅や小倉中心部へのアクセスに優れ、毎日の通勤や通学、お買い物にも便利な立地。周辺には教育施設や医療機関、商業施設も充実しており、子育て世代からシニア世代まで、幅広い世代が安心して暮らせる住環境が整っています。都市の便利さを享受しながら、落ち着いた住環境でゆったりとした時間を過ごせることも、西小倉エリアならではの魅力です。洗練された外観デザインと、暮らしやすさを追求した住空間。家族との時間を大切にしたい方、利便性を重視したい方、ゆとりある暮らしを求める方。それぞれのライフスタイルに寄り添う住まいとして、完成に向けて着々と工事が進められています。2026年夏の竣工が今から楽しみです。本物件には、建物全体にミネラル水を供給する「ミネラルクリスタ」を採用いただいております。



RIVIÈRE NISHIKOKURA
GARDEN TERRACE

(株)九州三共

物件の詳しい情報は
下記QRよりご覧
ください！



“一人一花運動”とは、市民・企業・行政一人ひとりが、公園や歩道、会社、自宅など、ありとあらゆる場所での花づくりを通じて、人のつながりや心を豊かにし、まちの魅力や価値を高める、花によるまちづくりを目指す取り組みです。我々クリスタも福岡市推進『一人一花運動』に参画しています。花による彩りと潤いのあるまちづくりを通して、わがまち福岡が豊かになることを願っています。

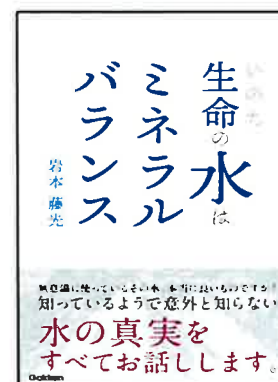
実は福岡市は「節水先進都市」なんです！

福岡市は、かつて何度も大きな渇水を経験してきました。特に1978年には、287日間にも及ぶ給水制限が実施され、市民生活に大きな影響を与えました。この経験をきっかけに、福岡市では「水は限りある大切な資源」という意識が市民の間で深く根付き、現在では全国でも有数の節水先進都市として知られています。その象徴のひとつが、毎年6月1日の「節水の日」です。この日は福岡市が独自に定めた記念日で、水を大切に使うことの大事さを改めて考える日として、市民への啓発活動や情報発信が行われています。また、福岡市が実施したアンケートでは、「日頃から節水を心がけている」と回答した市民は91.3%にものぼります。さらに、市民一人ひとりがバケツ1杯分(約10L)の節水を心掛けるだけで、年間約600万㎡もの水を節約でき、その量は南畑ダムの満水時の貯水量に匹敵するとされています。こうした市民の意識に加え福岡市では安全で安定した水の供給を守るために、「節水型機器の普及促進」「老朽化した水道管の更新や漏水対策」「海水淡水化施設の整備」「ダムや水源の維持・管理」など、さまざまな取り組みが進められています。私たちが毎日何気なく使っている水は、このような行政の取り組みと、市民一人ひとりの節水への心がけによって支えられています。福岡市で育まれてきた「水を大切にする心」が、これからも受け継がれ、そして全国へと広がっていくことを心から願っています。



ほっと コラム

7月は「文月(ふみづき)」とも呼ばれます。七夕の短冊に願い事を書く風習や、書物を開く月であったことが由来ともいわれています。本格的な夏が始まり、青空や入道雲が夏らしさを感じさせる季節です。7月といえば「七夕」。夜空を見上げながら願いを込める、日本の夏を代表する行事のひとつです。また、暑さが厳しくなる時期でもあるため、熱中症対策やこまめな水分補給が欠かせません。毎日何気なく口にする飲み水や、お茶、料理など、私たちの暮らしには「水」が欠かせない存在です。暑い季節だからこそ、水分をしっかり補給しながら、日々の体調管理を心掛けていきたいですね。夏本番を元気に過ごすためにも、身近な水を大切にしながら、健やかな毎日を送りましょう。



クリスタ書籍出版しています！

株式会社学研より「生命の水はミネラルバランス」を出版しました。

弊社創業者の水とミネラルへの想いがつまった一冊です。

ネット通販にて販売中！ぜひご覧ください